

令和7年度

第1回みき歴史資料館協議会次第

日 時：令和7年10月30日（木）

午前10時～11時30分

場 所：みき歴史資料館 3階講座室

1 開 会

2 会長挨拶

3 委嘱状交付

4 自己紹介

5 副会長の選出

6 議 事

(1) 報告事項

ア 令和7年度上半期実施事業報告・利用者実績

イ 令和7年度下半期実施事業計画

(2) 協議事項

ア 令和8年度事業計画予定について

イ その他

## 令和 7 年度上半期実施事業報告

## 1 運営体制について

三木市の条例に基づき、三木市教育委員会教育総務部文化・スポーツ課長の指揮・監督のもと、文化遺産係が館長を中心にして当館の管理運営を行っている。

## ・ 人員配置

文化遺産係	正規職員 1 名（係長） 会計年度任用職員 8 名（館長 1 名、学芸員 2 名、 事務補助員 3 名、埋蔵文化財調査補助員 2 名）
-------	---

## 2 常設展について

三木の歴史を 6 つの時代に分けて、発掘調査によって出土した遺物、古文書などの歴史資料を約 300 点展示している。

入館者数は 9 月 30 日現在で延べ 5, 427 人（前年度比 92.2%）となっている。

## 3 企画展の開催について

企画展を 2 階企画展室において年 4 回開催する予定。上半期は下記のとおり 2 回開催。

## ○ 「東播系須恵器の話をしよう」

会期：4 月 19 日（土）～ 6 月 22 日（日）（開館日数：55 日）

内容：平安時代後期から鎌倉時代初期にかけて、都の寺院造営のための瓦生産で発展した三木窯で発掘された、東播系須恵器と瓦を展示して紹介。来館者 2, 435 人。

## ○ 「三木の近代と戦争」

会期：7 月 19 日（土）～ 9 月 28 日（日）（開館日数：61 日）

内容：戦後 80 年にあたり、三木における近代の戦争について、地域史の視点を軸に、出征兵士の日記や戦時下の資料などを通して紹介。来館者 1, 926 人。

#### 4 講演会・イベント等について

当初の予定通り企画展特別講演や歴史ウォークなどを開催。

○企画展ギャラリートーク「東播系須恵器の話をしよう」

日時：5月18日（日）

講師：岡田美穂（当館学芸員）

内容：三木窯の発掘調査で出土した東播系須恵器や瓦などについて、展示中の現物を用いて解説。参加者25人。

○企画展特別講演会「窯跡資料からみた平安京と三木窯」

日時：5月25日（日）

講師：森内秀造氏（兵庫県立考古博物館名誉学芸員）

内容：三木窯での須恵器や瓦生産の歴史、院政期における造寺運動と東播磨の瓦生産の関連などについて解説。参加者34人。

○企画展ギャラリートーク「三木の近代と戦争」

日時：7月27日（日）・9月15日（月・祝日）

講師：金松誠（文化・スポーツ課係長）

内容：戦時下の三木の人々の様子について、展示中の出征兵士の日記や戦時下の資料などを用いて解説。参加者延べ11人。

○企画展特別講演会「三木における兵役と戦没者」

日時：8月11日（月・祝日）

会場：三木市立中央図書館視聴覚室

講師：宮田逸民氏（三木市文化財保護審議会会長）

内容：三木における兵役と戦没者の実態について、当時の資料や墓碑などの調査成果を交えて紹介。参加者45人。

○歴史ウォーク①「這田村法界寺山ノ上付城跡コース」

日時：4月17日（木）

案内：宮田逸民氏（三木市文化財保護審議会会長）

金松誠（文化・スポーツ課係長）

内容：法界寺を発着点として、這田村法界寺山ノ上付城跡や朝日ヶ丘土塁などを巡回。参加者32人。

○歴史ウォーク②「近世絵図で歩く三木城跡コース」

日時：5月17日（土）

案内：金松誠（文化・スポーツ課係長）

内容：当館を発着点として、三木城の本丸跡や二の丸跡、新城跡、鷹尾山城跡、宮ノ上要害を巡回予定だったが雨天のため中止。

○特別講演会「安芸毛利氏と郡山城」

日時：5月6日（火・振替休日）

講師：秋本哲治氏（安芸高田市歴史民俗博物館副館長）

内容：別所氏と密接な関係にあり、三木合戦において別所氏を支援した毛利氏とその居城であった郡山城について、最新の研究成果を交えて紹介。参加者72人。

○歴史講座「播磨三木城攻めの付城群」

日時：8月24日（日）

会場：サンライフ三木研修室

講師：金松誠（文化・スポーツ課係長）

内容：三木合戦で、羽柴秀吉を大将とする織田方が築いた付城やそれをつなぐ土塁について、最新の調査研究成果を交えて解説。参加者50人。

○協賛展示「時の記念日展」

会期：6月7日（土）～7月12日（土）（開館日数：31日）

内容：観光振興課主催「みっきい子午線フェスタ2025」の協賛事業として、時に関する小話や市内に点在する子午線モニュメントをパネルで紹介。来館者979人。

○連携事業「ワークショップ ～時をもどそう～」の開催

期間：6月7日（土）

内容：観光振興課、堀光美術館との共催で、「焼き物」を作る陶芸教室を開催。参加者11人。

○協賛事業「歴史を巡る播磨路の旅・御城印」の販売

期間：令和4年4月28日（木）～

内容：東・北播磨4市の観光協会の連携による、城跡を活用した観光客

誘客促進事業の協賛として、「秀吉本陣」の御城印を2,000枚制作・販売。本年度分販売枚数143枚（9月末現在）。

○協賛事業「三木城下町を巡る謎解きマップ」の開催

期間：令和6年1月17日（水）～

内容：観光振興課が主催する、市内旧市街地の観光資源を活かした観光による地域活性化事業への協賛として、謎解きゲームに係る二次元コードを設置。本年度分参加者59人（9月末現在）。

○販売事業 切り絵の「三木城御城印」の販売

期間：令和7年1月25日（土）～9月9日（火）

内容：江戸時代に三木の特産品として広く知られていた染形紙を、切り絵でデザインした御城印を500枚制作・販売。本年度分販売枚数178枚（完売）。

## 5 歴史資料館ボランティアについて

歴史資料館ボランティアに9名、石造品調査ボランティアには4名が登録し、『三木の石造品Ⅳ―志染地区編―』の発刊に向けた打ち合わせを4月～9月に4回実施した。

## 6 その他

5月に埋設污水管詰まり抜き作業を、6月に資料館周辺の低木剪定作業を実施した。

また、7月に清涼飲料水自動販売機を玄関前に再設置した。

## 令和 7 年度下半期実施事業計画について

## 1 企画展の開催について

開催期間	企画展	展示内容
10/18(土)～12/21(日)	「地域の史料たち 8 ～細川の歴史～」	市史編さん室との共催展として、市史編さん過程で調査・収集した歴史資料の展示を通して、細川地域の歴史遺産の魅力を紹介。
1/24(土)～3/22(日)	「播磨の城めぐり— —木内内則さんが描く三木合戦関連の城」	中世城郭研究家の木内内則氏が制作した、三木合戦に関わりのある播磨地域の城郭の想像復原図や復原模型を展示して、三木合戦の様子を紹介。

※開催期間等について変更になる場合があります。

## 2 講演会・ギャラリートークの開催について

## ○企画展特別講演会「細川荘と冷泉家」

日時：12月13日(土) 13時30分～15時00分

講師：渡邊大門氏 ((株) 歴史と文化の研究所代表取締役)

会場：三木市立みき歴史資料館 3階講座室

定員：先着80名 (要申込、無料)

## ○企画展ギャラリートーク「播磨の城めぐり」

日時：2月8日(日)・3月15日(日)

13時30分～14時30分

講師：木内内則氏 (中世城郭研究家)

会場：三木市立みき歴史資料館 2階企画展示室

定員：各回先着20名 (要申込、無料)

## ○企画展特別講演会「メジャー測量から見た三木合戦」

日時：3月8日（日） 13時30分～15時

講師：木内内則氏（中世城郭研究家）

会場：三木市立みき歴史資料館 3階講座室

定員：先着80名（要申込、無料）

※開催日時等について変更になる場合があります。

### 3 歴史ウォーク等の実施について

○バスツアー「細川を巡ろう！～細川の魅力を再発見～」

日時：11月15日（土） 13時00分～16時

内容：中央公民館と細川町公民館を発着点として、マイクロバスで藤原惺窩誕生地や脇川教海寺、三坂神社を巡回。

定員：先着20名（要申込、無料）

○歴史ウォーク③「秀吉本陣跡コース」

日時：11月22日（土） 9時～12時

内容：神戸電鉄恵比須駅を発着点として、竹中半兵衛の墓や秀吉本陣跡、竹中半兵衛陣所跡を巡回。

定員：先着30名（要申込、無料）

○歴史ウォーク④「吉川町有安・鍛冶屋の文化財コース」

日時：1月24日（土） 13時～16時

内容：OPEN SPACE（旧中吉川小学校）を発着点として、有安や鍛冶屋の板碑、有安城、有安2号墳を巡回。

定員：先着20名（要申込、無料）

○歴史ウォーク⑤「想像復原図で歩く三木城跡コース」

日時：2月15日（日） 9時15分～12時

内容：当館を発着点として、三木城の本丸跡や二の丸跡、新城跡、鷹尾山城跡、宮ノ上要害を巡回

定員：先着25名（要申込、無料）

○歴史ウォーク⑥「ホースランドパーク周辺付城跡コース」

日時：3月22日（日） 9時～12時

内容：道の駅みきを発着点として、明石道峯構付城跡やシクノ谷峯構付城跡、高木大山付城跡、高木大塚城跡を巡回。

定員：先着20名（要申込、無料）

※開催日時、内容等について変更になる場合があります。

#### 4 「お雛さま展スタンプラリー」の開催について

期間：2月22日（日）～3月8日（日）

内容：当館をはじめ三木城跡周辺の7施設が連携してお雛さまを展示し、スタンプラリーを開催。ラリー達成者に景品を進呈。

#### 5 今後の課題について

- ・令和8年放送予定のNHK大河ドラマに関連したイベントの企画、実施。
- ・観光振興課や観光協会、金物資料館、堀光美術館、市外の関連施設等と連携した事業の推進。
- ・三木城や愛宕山古墳の発掘調査結果を活かした展示やイベントの検討、実施。
- ・来館者の感想やニーズを活かした、幅広い世代の興味関心を引く企画展や各種イベントの検討、実施。
- ・歴史や文化に対する子どもたちの知的好奇心を高める事業の実施と、小中学校との連携による地域学習の拠点としての利用率の向上。
- ・ホームページやSNSを活用した、歴史文化遺産や館運営に係る情報発信の充実。
- ・ボランティア活動の充実や新たなボランティアの育成。
- ・空調設備の故障に伴う冬季の館内暖房と空調設備の改修。
- ・建物施設の老朽化対策（電気設備、高架水槽制御盤、車庫シャッターなど）。

# 令和7年度 三木市立みき歴史資料館の上半期利用者実績報告

資料3

R7.9.30現在 (単位:人)

項目	R7.4	R7.5	R7.6	R7.7	R7.8	R7.9	合計
来館者数(常設展示)	736	1,554	762	782	876	717	5,427
企画展示	315	1,554	566	355	876	695	4,361
館内イベント参加者数	0	131	11	6	95	5	248
特別講演	0	34	0	0	45	0	79
一般講座	0	72	0	0	50	0	122
館内イベント	0	25	11	6	0	5	47
館外イベント参加者数	32	0	0	0	0	0	32
利用者合計	768	1,554	762	782	876	717	5,459
開館日数(日)	25	27	25	27	27	24	155
平均来館者数(人/日)	29.4	57.6	30.5	29.0	32.4	29.9	35.0

# 令和7年度 来館者アンケート集計

資料4

R7.9.30現在

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
1	9歳以下					1		1
	10歳代							0
	20歳代						1	1
	30歳代			1	1			2
	40歳代		1		1	2		4
	50歳代	1	2	1	1	1		6
	60歳代	3	2	1		1		7
	70歳代	3	2	2	2	1	1	11
	80歳以上	1	2	1			1	5
2	こども園							0
	小学校					1		1
	中学校							0
	高校							0
	大学							0
	大学院							0
	専門学校							0
	その他	1	1			1		3
3	三木市内	2	3	1	2	3		11
	小野市							0
	神戸市	1	2	2	1	3		9
	加古川市							0
	他県内	2	2	1	2		1	8
	県外	3	2	2			2	9
4	ポスター	3	2	2	1	1		9
	広報みき	1	1		2	1		5
	知人紹介	1	1	1		1		4
	インターネット	5	1	2	1	2		11
	新聞	1	1					2
	テレビ							0
	ラジオ							0
	SNS						1	1
	その他		2	1	1	2	3	9
5	車	6	5	4	3	5	2	25
	電車	2	2	1		1	1	7
	バス	1						1
	徒歩		1		1			2
	その他			1	1			2

**6 ご来館の目的（主な回答のみ集計）**

1. 企画展の観覧	13人
2. 三木の歴史を学ぶため	13人
3. 常設展の観覧	6人
4. 近くに来たので	5人
5. 三木城の見学	4人
6. イベントの参加	2人

**7 特に興味をもたれた展示内容**

1. 三木合戦軍図	16人
2. 三木飛行場	8人
3. 古墳	4人
4. 東播系須恵器	2人
5. 三木合戦DVD	2人
6. 大甕	1人
7. 金物	1人

**8 今後取り上げて欲しい内容**

1. 三木型紙など地域に根ざした展示
2. 吉川地区、特に山田錦
3. 三木金物大工道具の歴史
4. 三木市での祭事・行事日程一覧表
5. 三木合戦の様子

**9 その他のご要望・ご意見**

1. 知らなことがいっぱいあるんだなと思った。
2. たくさんの人に見てもらいたい。
3. 無料、撮影可で大変よい。
4. 歴史を大切にしている三木市はリスペクトします。
5. 小・中・高校生の校外学習に取り入れる。
6. 市内外に積極的に宣伝する。
7. 道が狭く来にくい。
8. 地図のボタンを大きくしてほしい。



## 令和 8 年度企画展事業計画予定について

開催期間	展 示 内 容
4 月 1 8 日 (土) ~ 6 月 2 1 日 (日)	<p>「三木の古墳 (仮)」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の古墳について、中央政権との関係性と地域の繋がりを読み解く材料として揭示し、実物資料を展示するとともに、市指定史跡である愛宕山古墳の最新研究成果を一挙に公開する。</li> </ul>
7 月 2 6 日 (日) ~ 9 月 2 3 日 (水・祝日)	<p>「秀吉・秀長の播磨攻めと城郭 (仮)」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近年発見された三木城攻めに関する新史料「羽柴家文書写」などの展示を通して、羽柴秀吉・秀長兄弟による三木城攻めを中心とした播磨攻めの様子を紹介する。</li> </ul>
1 0 月 1 7 日 (土) ~ 1 2 月 2 0 日 (日)	<p>「地域の史料たち 9 (仮)」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市史編さん室との共催展として、市史編さん過程で調査・収集した歴史資料の展示を通して、緑が丘、青山、自由が丘各地域の歴史遺産の魅力を紹介する。</li> </ul>
1 月 2 3 日 (土) ~ 3 月 2 2 日 (月・祝日)	<p>「三木の染形紙—土居家の染形紙を中心に— (仮)」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・三木市が所蔵する土居家寄贈型紙を中心に、江戸時代に三木の特産品であった染形紙について紹介する。</li> </ul>

※空調設備の改修工事に伴ない、開催期間や展示内容が大幅に変更される場合があります。